



先月、和歌山リバイバルミッションのための決起集いに数日間、奉仕させていただきました。集会内容はロン・ブラウンさんによる小コンサートとメッセージという構成でした。それぞれの集会で私自身が一番恵まれたと今も思っています。

## 和歌山リバイバルミッションを前に

デジタル時代の音楽は日々、私たちの生活の中に入り込み、身近なものとなってきています。インターネットによる配信により、楽曲のデータを携帯電話などの端末にいと簡単に取り込めるようになりました。

ネット全盛時代の今、CDも持っていない、コンサートにも行ったことがない若者が増えていると聞きます。ネットの世界に閉じこもり外部との交流が断たれているようにも見えます。そういう私も最近

はプロの音楽家の生演奏を聴くことが少なくなっています。若い自分、音楽伝道に明け暮れていたときが懐かしいです。

久しぶりにロンさんの生演奏をじっくり聴きながら、そこに命があるのを感じました。一つ一つの音の中に信仰があふれているようにも思えました。イエス・キリストというお方をサクセスで何と表現したいという熱い思いも、私の心にも伝わってきました。

私たちはイエス・キリストの生涯をたどっていくとき、当然のことながら、人それぞれに固有なイエスを心に描き出しています。そこには十人十色のイエスが生じることになります。それぞれが抱くイエス・キリストというお方を、どうすれば現代の日本人に理解していただけるか、また理解できる形で提示できるかが大きな課題だと思います。

おそらく、ロン・ブラウンさんの願いは、かつて薬物中毒で苦しんでいたどん底状態の時、解放し、今も手を握ってくれている愛に満ちたイエス・キリストをサクセスで表現し、日本人たちに伝えたいのだと思います。その生の演奏には迫力とともにそういうメッセージがあるように感じました。

和歌山リバイバルミッションは目の前に迫っています。是非、足を運んでください。友人や知人、家

族の方々をお誘いください。そして、生きたみことばと演奏に触れていただきたいに切に願います。

私は、ギリシヤ人にも未開人にも、知識のある人にも知識のない人にも、返さなければならない負債を負っています。ですから、私としては、ローマにいるあなたがたにも、ぜひ福音を伝えたいのです。私は福音を恥とは思いません。福音は、ユダヤ人をはじめギリシヤ人にも、信じるすべての人にとって、救いを得させる神の力です。なぜなら、福音のうちには神の義が啓示されていて、その義は、信仰に始まり信仰に進ませるからです。「義人は信仰によって生きる。」と書いてあるとおりです。ローマ人への手紙1章14~17節



●全日本リバイバルミッション実行委員  
 Shuji Hiraoka  
 平岡修治

# 和歌山リバイバルミッションいよいよ開催！ 心を合わせてお祈りください。

**2013年8月23日 [金] — 24日 [土]**

**会場 / 和歌山市民会館 [小ホール]**

Wakayama Revival Mission

# 和歌山リバイバルミッション

時間	8月23日 [金]	8月24日 [土]	時間
		霊的戦いセミナー 講師：滝元順	9:30
			11:30
		ゴスペルタイムII ゴスペルメッセージ 滝元順 / 平岡修治	14:00
			16:00
		ゴスペルタイムIII ゴスペルメッセージ 有賀喜一	17:00
18:30	ゴスペルタイムI ゴスペルメッセージ 滝元明		19:00
20:30			

※プログラムの都合により変更する場合があります。※全てのプログラムにて自由献金の時が持たれます。

- ゴスペルタイムI**  
 メッセージ / 滝元明  
 ゲスト / ロン・ブラウン、イボンヌ・ウィリアムズ  
 和歌山県連合ゴスペルクワイヤー
- 霊的戦いセミナー**  
 講師 / 滝元順
- ゴスペルタイムII**  
 メッセージ / 平岡修治・滝元順  
 ゲスト / ロン・ブラウン、イボンヌ・ウィリアムズ
- ゴスペルタイムIII**  
 メッセージ / 有賀喜一  
 ゲスト / ロン・ブラウン、イボンヌ・ウィリアムズ  
 和歌山県連合ゴスペルクワイヤー



●**和歌山市民会館アクセス**  
**【所在地】** 〒640-8204 和歌山県和歌山市伝法橋南ノ丁7番地  
**【お車でお越しの方】**  
 阪和自動車道 和歌山ICを和歌山市街方面へ直進6km。加納町交差点を右折し直線1km。  
**【電車でお越しの方】**  
 ・JR和歌山駅より和歌山駅行きバスで約15分。  
 ・南海和歌山駅より南西 [正面出口を出て右]へ徒歩5分。



ロン・ブラウン イボンヌ・ウィリアムズ 有賀喜一 滝元明 平岡修治 滝元順

## 祈りの課題

- ・毎集会、会場一杯の方々が集うことができますように。
- ・多くの方々がいエス・キリストを救い主として信じるることができますように。
- ・決心された方々が各教会につながるすることができますように。
- ・和歌山県の各教会、クリスチャンが祝福されますように。
- ・講師(滝元明・有賀喜一・平岡修治・滝元順)の上に主からの油をそぎがあるように。
- ・ゲスト(ロン・ブラウン、イボンヌ・ウィリアムズ)の方々の健康と油をそぎのために。
- ・賛美チーム、ボランティアスタッフの働きが祝福されるように。
- ・大会中、事故やトラブルから守られますように。
- ・経済的に満たされますように。



真夏の太陽が照りつける7月15日 [月] 和歌山県那智勝浦町トラクト配布に、遠くは神奈川県など全国から総勢40名以上の方々が集いました。この那智勝浦町は2011年9月、台風12号により死者・行方不明者が計29名など多大な被害にあった町です。この町に三浦綾子氏が書かれた「絶望から希望へ」というトラクトと、教会案内を一軒一軒配布する事ができました。

